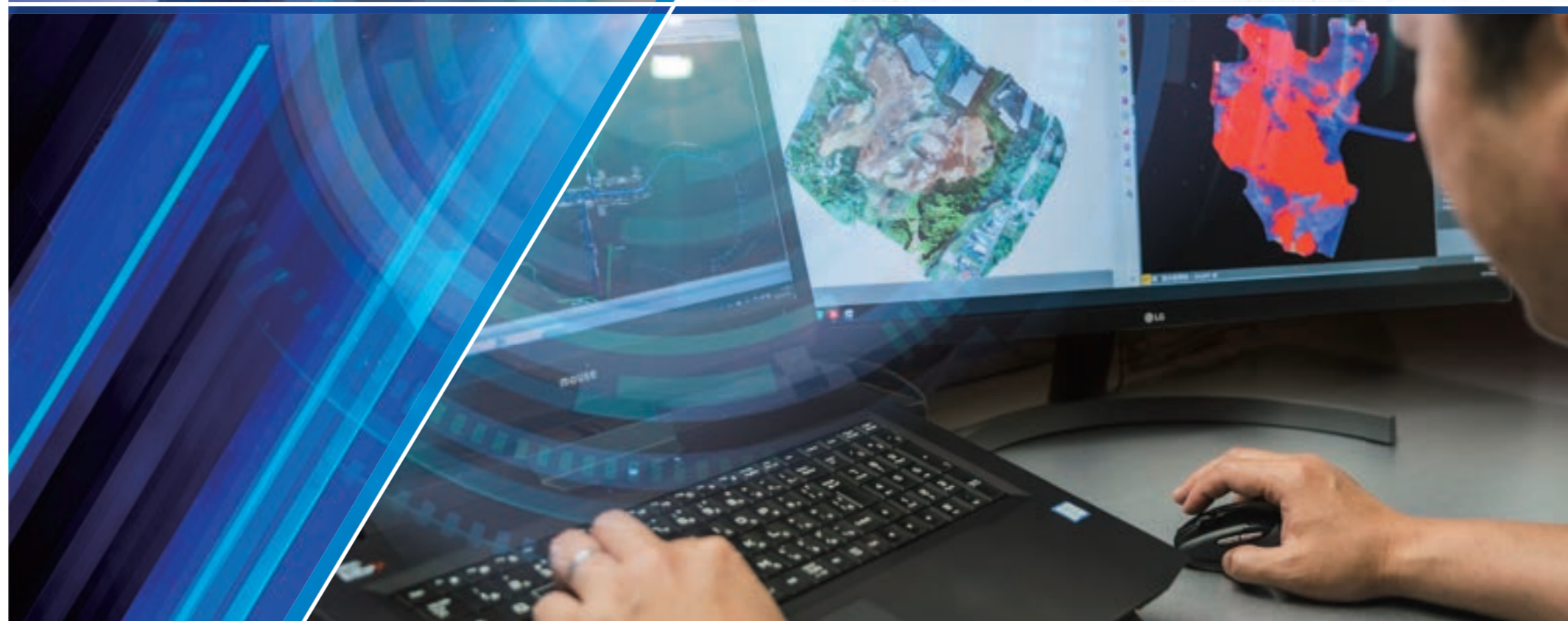




 環境の未来を創造する
KANEMOTOGUMI
ICT活用工事でお困りなら、金本組へご相談ください。



 環境の未来を創造する
KANEMOTOGUMI

- 土木・建設事業
- ICT施工・ドローン事業
- 再生可能エネルギー事業
- 解体工事業

〒889-1702 宮崎県宮崎市田野町乙9472
TEL:0985-86-2130 / FAX:0985-86-3145
URL:<https://kanemotogumi.jp>



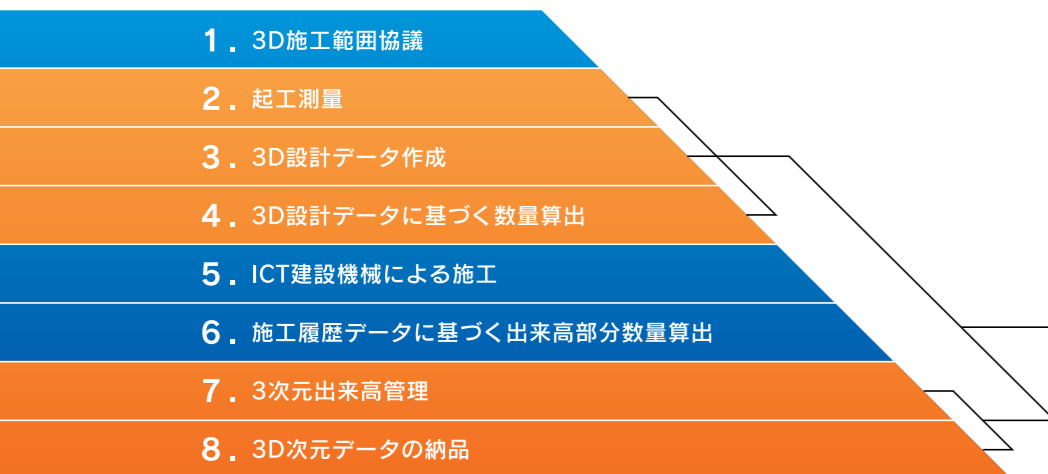
Information & Communication Technology

宮崎県では、建設現場の生産性向上に向け、2022年4月より「ICT活用工事(土工)実施要項」が制定され、ICT活用工事の本格運用が始まっています。2022年度より国土交通省直轄工事の小規模(1,000㎡未満)土工でもICT施工の導入が進められ、今後ますますICTへの取り組みが必要になってきます。



ご存じですか？ ICT活用工事

ICT活用工事を受注すると、このような対応が必要になります。



ICT工事を受注するとこんなお悩みも...

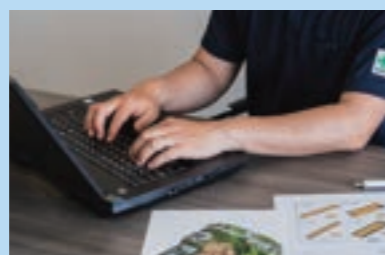
- ICT施工ノウハウがないので、何から始めたらいいかわからない
- ICT施工について、発注元と協議ができる人材がない
- 発注元からの提供データと実際の測量数値に差異があるが、具体的な対応がわからない
- ICT施工機材の導入が追いつかない

金本組にお任せいただくと、こんなメリットがあります。



施工精度の向上

施工前に設計データと現況との比較が可能となり、施工上の問題点を事前に把握できるため、施工精度の向上が期待できます。



スピーディーな対応

起工測量から出来形計測・データ納品まで一貫して管理する事により、スピーディーな対応⇒作業時間の短縮が可能となります。



フォローアップ

発注者への施工報告のサポートを行います。現場管理者へ実際に撮影したデータなどを用いてご説明させて頂くので、ICT施工に対する理解をより深めていただけます。

3D設計・施工データ作成

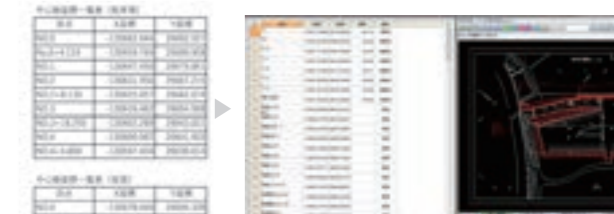
ICT活用でこんな事に対応できます。



設計データ取り込み

ご提供データの確認

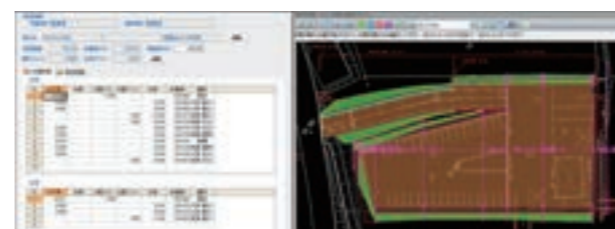
縦断面・横断面の取り込みご提供頂いた縦断面・横断面から、側点毎に3Dデータの基となる各計画高・横断形状を取り込む。



座標データ取り込み

ご提供データの確認

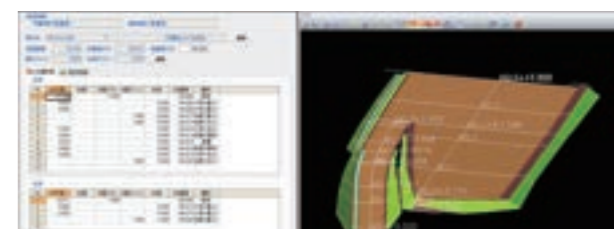
中心線座標・基準点座標の取り込みご提供頂いた座標を取り込み、計画平面図へ座標を持たせる。※計画平面図の基準座標は図面内のトンボ切り座標。



計画平面図・横断面の比較

計画平面図へ横断面を展開

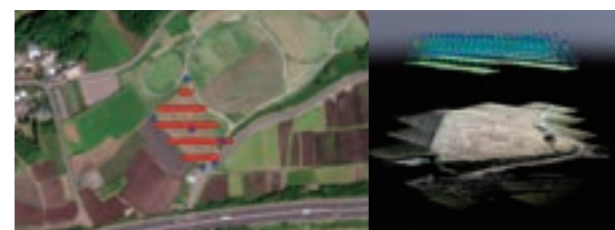
作成した3Dデータ(横断)を計画平面図上へ表示横断変化点が計画平面のどの位置に来るかを確認することができる。



3Dデータ作成

ICTブル用LandXMLデータ作成→ICTブルへのデータ読み込み

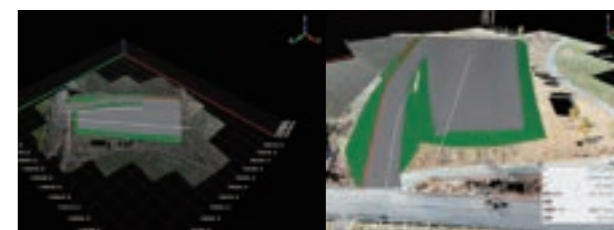
各路線の計画値を基に3Dデータを作成横断データ上の変化点毎に種別を設定し、各路線・各側点から3Dデータを作成。



ドローン航空写真撮影

三次元点群測量

対空標識を設置し、ドローンによる航空写真撮影を実施。専用ソフトで解析・合成し、GCPを設定して位置情報・高さを持たせる。



ドローン航空写真(点群)との合成

ドローン航空写真(点群)

ドローンにより撮影した航空写真を点群化し、3Dデータと合成。完成イメージが確認できるとともに現況からの土量計算などにも活用できる。

ICT活用工事のサポートを行っている業者は、コンサルタントや測量会社が多いのが現状です。弊社の強みは、創業から60年以上に渡り公共土木工事の施工業者として施工管理を行ってきた実績と、早期からICT活用工事に取り組んできたことによるノウハウを有している事です。

他社にはない現場に寄り添ったサポート体制で、発注者との協議から工事完了まで、安全かつ正確に受注工事を完結させることを大切に、ICT活用工事をサポートさせていただきます。

ICT工事を受注され、お困りの場合はぜひご相談ください。

また、内製化を目指す業者様への講習も実施させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

